

講演&ワークショップ テーマ等

■ワークショップ等(参加型学習等)

エンパワメントのためのアプローチ(※自尊感情を高めるアプローチ)/人間関係トレーニング/コミュニケーション/ファシリテーター養成講座/企画のノウハウの講座/大阪府発行人権学習シリーズ Vol9「あたりまえの根っこ」(同和問題)の体験/Deep Ecology Workshop～自然の生命と深く出会うワークショップなどなど

■講演分野

同和問題/世界的な視点で見た人権問題/生き方学習・生涯学習/人権・包摂型のまちづくりの実践/地域共生社会の実現への一歩/これからの人権・同和教育/子どもの貧困(学習支援・子ども食堂・夕刻を支える場の実践)/エンパワメント/部落差別解消法/コミュニティ活動論/社会的養護のもとで暮らす子ども理解 など

◎講演内容詳細

1<人権・包摂型のまちづくりの実践編>	「子どもからお年寄りまでを支える地域のセーフティネットづくり」 -差別の解消をふくめた地域共生社会の実現に向けて-
● 内容	高槻富田における子どもからお年寄りまでを対象とする包摂型のまちづくりの実践のご紹介
● キーワード	・SOSを出せない人を見捨てない 社会的企業としての挑戦 ・社会的排除を超える 子どもからお年寄りまでを対象とした包摂型のまちづくり ・「わがごと」「丸ごと」子ども・障がい・高齢 分野を超えて中学校区にセーフティネットをつくる ・SDGs 多様なセクターと協働しながら社会課題を解決する

2<子どもの貧困・居場所づくり>	「ただいま～と言える子どもたちの居場所づくり」 -高槻富田における学習支援・子ども食堂・夕刻を支える場の実践から-
● 内容	高槻富田における子ども食堂や夕刻を支える場、学習支援事業の実践など、子どもの貧困の課題を超えていくための居場所づくりの実践談
● キーワード	・第3の居場所 「ただいま～と言える子どもの居場所を創る」 ・子ども食堂 共生食堂とケア付き食堂 様々な層の子どもたちの地域での居場所 ・地域に根付いた拡大家族 ・地域・家庭・学校・行政・大学・企業と連携しながらつくる子どもたちの居場所

3 <人権・同和教育編>	「誰も取りこぼさない学校-インクルーシブなクラスづくり」
● 内容	これまでの同和教育で培ってきたノウハウを社会的包摂(インクルージョン)をキーワードに様々な課題を持つ子どもたちを支える教育という考えへの転換
● キーワード	・様々なスタートラインを持つ子どもたち ・社会的包摂と学校現場で悪意なく起こる社会的排除 ・行動の背景にあるものに寄り添う ・教員の生き方そのものが隠れたカリキュラム 人間性

4<SDGs-多セクターのパートナーシップ>	「高槻富田地区 ひとりぼっちのいない町づくり」 -地域・家庭・学校・行政・大学・企業と協働して社会課題を解決する-
● 内容	高槻富田における地域・家庭・学校・行政・大学・企業など多セクターと協働した子どもの居場所づくりの実践談
● キーワード	・子どもの貧困という今の社会課題 ・地域・家庭・学校・行政・大学・企業と連携しながらつくる子どもたちの居場所 ・コレクティブ・インパクト ・SDGs パートナーシップで社会課題を解決する

5<同和問題編>	「“差別をなくす”から“手をつなぐ”へ-ルーツを大切に自分らしく生きる-」
● 内容	主にライフストーリー(生い立ち)の中でも同和問題にフォーカスした体験談
● キーワード	・地域に育てられて&祖父の死・・・差別という影の裏にある光の物語 ・放浪の旅・・・ルーツを大切に生きる・Community Of Trees(雑木林の育つ森をつくる) ・見えない心の壁の先に・・・人と人との豊かな関係を創ることで差別を超えていく

6<社会的養護のもとで暮らす子どもの理解>	「子どもたちの行動の背景にあるものに寄り添うために」 - 社会的養護の子どもたちのエンパワメント事業の実践から -
● 内容	約10年に及ぶ社会的養護の子どもたちのエンパワメント事業(児童養護施設の子どもたちに対する自然体験活動や同プログラムを行う大学生など若年層のボランティアスタッフ研修の実践談から社会的養護に対する理解を深める。
● キーワード	・社会的養護とは？ 子どもたちが置かれている状況 ・社会的養護の子どもたちのエンパワメント事業 ・行動の背景にあるものに寄り添うために

7 <エンパワメント編>	「エンパワメント～心の源の力の支援～」
● 内容	様々な課題を持つ子どもや人たちと関わる際の「行動の背景にあるものに寄り添う」という考え方や、その具体的なアプローチとしてのエンパワメントについての理解と自尊感情を高める関わり方について学ぶ
● キーワード	・「専門職としての私」と「ありのままの私」 ・エンパワメントとは？ ・人の成長過程(基本的信頼感・自尊感情・レスポンス・愛着関係・安心) ・課題を持つ子に起こっていること(育ちの基盤・自己否定感・存在否定) ・対人援助をする人の在り様・見方・聴き方(傾聴)・伝え方、メタスキル、スキルと自己覚知

8 <生き方・生涯学習編>	「生き方の中心軸～人として豊かに生きること～」
● 内容	ライフストーリー(生い立ち)の中でもアメリカ先住民との生活から教わった人としての生き方(人として何を大切にどう生きるのか?)にフォーカスした体験談
● キーワード	・放浪の旅・・・人として豊かに生きること ・ラコタ族の光(伝統的な文化)・影(差別の状況)の物語 ・Today Is A Good Day To Die. (今日は死ぬのにもってこいの日) ・豊かな社会、人として豊かに生きることとは？

9<幅広く世界の様々な人権問題>	「差別をなくす”から”手をつなぐ”へ-グローバルに生きる-」
● 内容	ライフストーリー(生い立ち)の中でもアメリカ先住民や黒人解放運動の地、さまざまなマイノリティとの出会いの体験談から幅広く世界的な人権問題について理解を深めていただく。
● キーワード	・様々な課題はマイノリティにいち早く、集中して・継続的に起こる ・差別がもたらすもの(内的抑圧と外的抑圧・怒りの仮面) ・I Have A Dream. (私には夢がある)、そして時代は変わる

◎参加型・ワークショップ内容詳細

① <コミュニケーション編>	「つながる言葉、つながる気持ち」 ～1人1人を大切にするコミュニケーション～
● 内容	コミュニケーションについてのワークショップを通じて、お互いに関わりあいながら良好な関係性を築かれていくきっかけとコミュニケーションについての基礎を学ぶ。
● キーワード	・コミュニケーションで伝わるもの ・カウンセリングマインドを持ったコミュニケーション実習 ・ジョハリの心の4つの窓 人が成長をすること

② <エンパワメント編>	「エンパワメント～心の源の力の支援～」
● 内容	様々な課題を持つ子どもや人たちと関わる際の「行動の背景にあるものに寄り添う」という考え方や、その具体的なアプローチとしてのエンパワメントについての理解と自尊心を高める関わり方について講義、参加型ワークショップを通じて学ぶ
● キーワード	・「専門職としての私」と「ありのままの私」 ・エンパワメントとは？ エンパワメントアプローチ ・対人援助をする人の在り様・見方・聴き方(傾聴)・伝え方、メタスキル、スキルと自己覚知 ・カウンセリングマインドを持ったコミュニケーション実習

③ <同和問題編>	「部落差別解消推進法を踏まえ、部落差別の現状を学ぶ」
● 内容	大阪府発行人権学習シリーズ Vol9「あたりまえの根っこ」(同和問題)の体験と現在の同和問題の状況(市町村の人権意識調査の結果やインターネットにおける差別の事例等)を学び、差別解消に向けて自らができることを考える。
● キーワード	・あたりまえの根っこ 知らず知らずのうちに培ってきた自らの中にある社会意識に気づく ・同和問題の今の状況 これまでの施策による変遷と今の状況 ・インターネットにおける差別の事例 ・自分軸と社会軸 差別の解消に向け自らができること ・見まいとする力をどう超えるのか

などなど

■基準額:1回 5万円～(交通費別途) ただし、ご依頼主の提示額で応相談

■講演者所属及び肩書:岡本 工介

○地域:(一社)タウンスペースWAKWAK業務執行理事 兼 事務局長

○個人:環境教育事務所 Community of trees 主宰

○社会:関西大学人権問題研究室研究員・平安女学院大非常勤講師・大阪大学人間科学研究科博士前期

■お問い合わせ先・講演等ご依頼先 一般社団法人タウンスペースWAKWAK

TEL:072-693-9005 FAX:072-693-9005 E-mail:community-trees@hotmail.co.jp

住所:〒569-0814 高槻市富田町2丁目13-8 ハイツ白菊1F